



天草絶景STORY The Best View in the Amakusa 2021年2月改訂

VISITあまくさプロジェクト実行委員会(事務局:熊本県天草広域本部総務部総務振興課)  
 〒863-0013 熊本県天草市今釜新町3530 TEL.0969-22-4214  
 【開庁時間】 月曜日～金曜日の午前8時30分～午後5時15分(ただし、祝・休日、年末年始を除く)

※掲載している情報は2020年12月現在のものです  
 ※花の見頃やイベント開催については、各々の問合せ先に直接お尋ねください。



# 天草絶景STORY

The Best View in the Amakusa

「死ぬまでに  
 行きたい!世界の絶景」  
 著者・詩歩さん  
 オススメスポットコメント付き

写真家・別所隆弘さん  
 コラム  
 「ドローンで見る天草」  
 掲載



# 「今」、天草の 絶景を見にいこう



有明海、不知火海、東シナ海と周囲を3つの海に囲まれ、大小約120の島々によって構成されている天草。

豊かな自然はもちろんのこと、キリスト教の信仰と弾圧、そして復活に彩られた歴史、

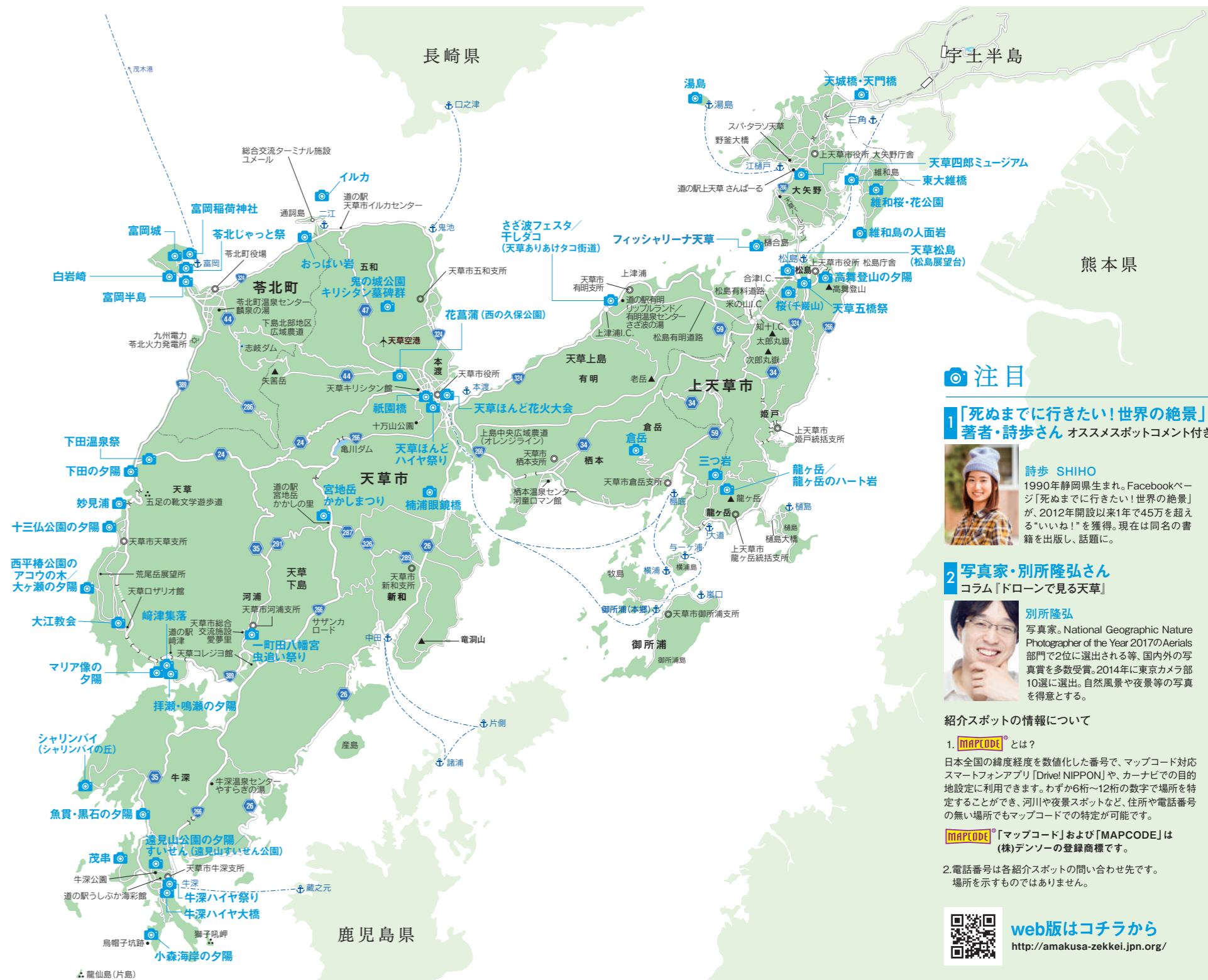
そこに住む人々が紡いできた独特の暮らし・文化。

天草では、まるで物語の世界に出てくるような非日常の絶景に出会うことができます。

あなたの感性で、今しかない天草の瞬間を切り取ってください。

## 目次

P03	キリシタン関連
P08	眺望
P09	夕陽
P13	海洋景観
P17	橋
P20	コラム「青の世界を心に刻む」
P21	祭り
P24	コラム「フォトジェニックな湯島へ」
P25	花火
P27	季節の風景
P29	パワースポット
P31	星空
P32	建築物
P33	コラム「ドローンで見る天草」



## 注目

1 「死ぬまでに行きたい!世界の絶景」  
著者・詩歩さん オススメスポットコメント付き



詩歩 SHIHO  
1990年静岡県生まれ。Facebookページ「死ぬまでに行きたい!世界の絶景」が、2012年開設以来1年で45万を超える「いいね!」を獲得。現在は同名の書籍を出版し、話題に。

2 写真家・別所隆弘さん  
コラム「ドローンで見る天草」



別所隆弘  
写真家。National Geographic Nature Photographer of the Year 2017のAerials部門で2位に選出される等、国内外の写真賞を多数受賞。2014年に東京カメラ部10選に選出。自然風景や夜景等の写真を得意とする。

紹介スポットの情報について

1. MAPCODEとは?  
日本全国の緯度経度を数値化した番号で、マップコード対応スマートフォンアプリ「Drive! NIPPON」や、カーナビでの目的地設定に利用できます。わずか6桁~12桁の数字で場所を特定することができ、河川や夜景スポットなど、住所や電話番号の無い場所でもマップコードでの特定が可能です。

MAPCODE「マップコード」および「MAPCODE」は(株)デンソーの登録商標です。

2. 電話番号は各紹介スポットの問い合わせ先です。場所を示すものではありません。



web版はコチラから  
<http://amakusa-zekkei.jpn.org/>



さきつしゅうらく

# 崎津集落

### 👉 撮影ポイント

冬季の放射冷却で冷え込んだ朝、崎津では気嵐(けあらし)が立つ。朝焼けが加われば一段と幻想的な光景を見ることができる。

### 📷 カメラ設定

ISO:200  
絞り:F5.6  
シャッタースピード:1/2秒

### 🌅 オススメ時期・時間


…… 通年、教会イルミネーション(12月中旬～1月上旬頃)、  
気嵐(12月～3月上旬頃の早朝)

## 空と波音に包まれて悠久の刻を感じる

東シナ海に面した羊角湾にある、小さな漁村・崎津集落。2018年に「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の構成資産の一つとして世界文化遺産に登録された注目のスポット。かつて厳しい弾圧を受けながらも、密かに信仰を続けたキリスト教。そのシンボルが、海を臨むゴシック様式

の崎津教会だ。現在の建物は1934(昭和9)年、フランス人宣教師・ハルブ神父によって再建されたものだという。風いだ海を見守るように佇む教会は、この地で育まれた長い歴史と文化を感じさせ、見るものの心に深い余韻を残す。教会内部は祈りの場のため撮影が禁止されている。

TEL.0969-78-6000 (崎津集落ガイドセンター)



〒天草市河浦町崎津539  
☎約20台(崎津集落ガイドセンター)  
☎0969 474 228 426\*48

**アクセス**  
・熊本駅から車で約2時間45分  
・松橋ICから車で約2時間10分  
・天草空港から車で約50分

「絵踏」が行われた屋敷跡地に建設された教会。淡く彩られた空や海霧に包まれる光景からは、優くも力強い想いが伝わってきます。





撮影：釣出満彦

「教会の見える崎津みなとのフェスティバル」ではライトアップされた教会と花火とのコラボレーションが撮影できる。崎津漁港広場では地元の方によるバザーやステージイベントも。



撮影：内田保和

尖塔の上に十字架を掲げた重厚なゴシック様式で、その堂内は国内でも数少ない畳敷きになっている。建てられた場所は、ハルブ神父の強い希望で、禁教時代に絵踏が行われた吉田庄屋役宅跡が選ばれた。



撮影：川井田圭吾

崎津諏訪神社は、大漁、海上安全を祈願するために1647年に創建されたとされ、以来、崎津集落の守り神として受け継がれている。崎津諏訪神社の鳥居の間からは、崎津教会の姿を見ることができ、日本の伝統宗教とキリスト教の共存という独特の文化的景観を見ることができる。



撮影：下村優貴

土地の狭い崎津集落では、家と家の間に「トウヤ」と呼ばれる細い小路が何本もあり、そのまま船着場に繋がるものも。漁師の作業場「カケ」とともに「国の重要文化的景観」に指定されている。居住地のためトウヤ内に入っの撮影はご遠慮を。

おおえきょうかい

# 大江教会



撮影:小林健浩

**撮影ポイント**

青空のもとで撮影すれば白壁とのコントラストが美しい。クリスマス時期のイルミネーションにも注目。

**オススメ時期・時間**

…… 通年、イルミネーション(12月中旬~1月上旬頃)

## クリスチアの心を伝える白亜の教会

丘の上に建つ白亜の教会。キリスト教の解禁後、天草で最も早く建てられた教会で、現在の建物は1933(昭和8)年、伝道に生涯を捧げたフランス人宣教師・ガルニエ神父が地元の信者と協力して建立した。敷地内には“パーテルさん”と呼ばれ親しまれたガルニエ神父の像やルルドの聖母マリア像もあり、キリスト教の歴史を感じられる。教会内部は祈りの場のため撮影が禁止されている。

TEL.0969-22-2243 (天草宝島観光協会)

天草市天草町大江1782  
回約10台

TEL.0969-474 314 013\*70

アクセス  
・熊本駅から車で約2時間50分  
・松橋ICから車で約2時間15分  
・天草空港から車で約55分



撮影:荒木博

みついわ

# 三つ岩

**撮影ポイント**

山頂では足元に注意して撮影しよう。奇岩と島々の大パノラマや大作山の千枚田など様々な撮影を楽しみたい。

**オススメ時期・時間**

…… 秋~春、日中

## 巨石の上から眺めるダイナミックな景色

九州自然遊歩道・観海アルプスルートをトレッキングする人たちに人気の隠れた絶景スポット。大作山から林道を車で走り龍ヶ岳山頂への分岐をそのまま直進して姫戸方面へと向かうと三つ岩が見えてくる。そこから徒歩で山道を30分ほど歩くと三つ岩に到着。勇気を出して岩の上に登れば、御所浦から倉岳方面の大パノラマが広がり、眼下には棚田百選にも選ばれている「大作山の千枚田」を望むことができる。

TEL.0964-56-5602 (天草四郎観光協会)

天草市龍ヶ長町大道路  
回約3台(三つ岩まで徒歩約30分)

TEL.0964-254 299 293\*85

アクセス  
・熊本駅から車で約2時間35分  
・松橋ICから車で約2時間  
・天草空港から車で約1時間30分



撮影:下村優貴



撮影:小林健浩

おん じょうこうえん

# 鬼の城公園

ばひぐん

## クリスチアン墓碑群

**撮影ポイント**

鬼の城公園の一角に、数十基のクリスチアン墓碑が集められており、春になれば桜やツツジが彩りを添える。

**オススメ時期・時間**

…… 4月上旬~5月中旬の桜やツツジの開花時期

## 信仰の道に殉じたクリスチানের眠る地

鬼の城公園の一角にあるクリスチアン墓碑群は、五和町内に点在する貴重な墓石の散逸を防ぐために集めて整備したもの。春には桜やツツジが開花し、その姿は静かに眠る殉教者を弔っているかのよう。周囲には弘法大師の像や御堂等もあり、静謐な空気が漂う。殉教者への敬意を胸に訪れよう。

TEL.0969-32-1111  
(天草市五和支所)

天草市五和町御領  
回約100台

TEL.0969-254 605 158\*04

アクセス  
・熊本駅から車で約2時間15分  
・松橋ICから車で約1時間40分  
・天草空港から車で約10分



撮影:前光悦

くらたけ

# 倉岳

**撮影ポイント**

山頂にある展望台を奥まで進むと天空の鳥居があり島々を一望できる。

**オススメ時期・時間**

…… 通年、日中~夕方

## “天空の鳥居”から広がる海を見渡す

標高682mと天草諸島で最も標高が高い倉岳。山頂からは、穏やかな海と島々を見渡すことができ、天気良ければ雲仙、霧島まで見えることもあるとか。山頂には航海の安全を祈願して祀られた「倉岳神社」があり、珍しい船の形をした石の彫り物が並ぶ。パラグライダー基地もあり、鮮やかな色のキャンピー(布製の翼)が、真っ青な海と空に映える。

TEL.0969-64-3111 (天草市倉岳支所)

天草市倉岳町 回50台(山頂は約5台)

TEL.0969-254 324 825\*30

アクセス  
・熊本駅から車で約2時間55分  
・松橋ICから車で約2時間20分  
・天草空港から車で約1時間40分



日本の夕陽百選

たかぶとやま

ゆうひ

# 高舞登山の夕陽

撮影：釣出満彦

## 📷 撮影ポイント

多島海景観の奥に夕陽が沈む4月頃及び8月～9月頃がオススメ。日没直後に街や車の灯りを入れて撮るのも良い。

## 📷 カメラ設定

(上) ISO:100  
絞り:F8  
シャッタースピード:1/160秒  
(下) ISO:50  
絞り:F8  
シャッタースピード:120秒

## 🌅 オススメ時期・時間

……4月頃、8月～9月頃の夕暮れ時



撮影：釣出満彦

## 水平線の彼方に沈む夕陽は、自然が織りなす芸術品

国指定文化財・名勝で、標高117mの展望所から雲仙や天草松島の多島海景観を見渡せる。不知火海や島をつなぐ天草1号橋～5号橋の景色も一望。夕暮れ時には、松島、天草五橋を背に神々しい光を放ちながら日が沈み、なんとも幻想的。その景色は「日本

の夕陽百選」にも認定されている。静かに茜色に染まる空と海をじっくりと堪能しよう。戦国時代、地元の武将がこの山頂で舞を楽しんだという伝説からこの名が付けられたとか。山頂の公園には桜の木が植えられており、春には花見スポットとしてもにぎわう。

TEL.0964-56-5602 (天草四郎観光協会)


 上天草市松島町阿村  
 ①約5台(展望台まで徒歩3分)  
 ☎️372 668 278・17  
**アクセス**  
 ・熊本駅から車で約1時間40分  
 ・松橋ICから車で約1時間5分  
 ・天草空港から車で約55分

天草を上から眺めるならココ！天草五橋それぞれの形状の違いを楽しみましょう。夜景観賞なら夕暮れ直後のトワイライトタイムがオススメ！





撮影：小林健浩

## 水平線に沈む真っ赤な夕陽に感動

天草西海岸の夕陽は、感動のあまり言葉をなくすほどの美しさ。地域の財産である風景を多くの人に伝えたい。そんな想いから、天草市では特に美しい8ヶ所を「天草夕陽八景」として選定。これらを結

ぶルートを「天草西海岸サンセットライン」とし、多くの観光客に親しまれている。マリア像と夕陽が重なる様など、キリシタン文化の島ならではの風景に、思わずため息がこぼれる。

世界中どこでも夕陽は沈むけど、どこで見るかはとっても大事！岩越し、ビーチ越し、マリア像越し…あなたのお気に入りのはどこ？



# あまくさゆうひはっけい 天草夕陽八景

### 📷 撮影ポイント

メイン写真は「大ヶ瀬の夕陽」。「西平権公園」から波打ち際近くまで降りてタルマ太陽を撮影。荒尾岳展望所から俯瞰的に撮影する等、多くのバリエーションで撮影できる。

### 📷 カメラ設定

ISO:100  
絞り:F8  
シャッタースピード:1/60秒

### 🌞 オススメ時期・時間

- ・下田の夕陽:通年 日入時
- ・十三仏公園の夕陽:通年 日入時
- ・大ヶ瀬の夕陽:秋～冬頃 日入時
- ・マリア像の夕陽:秋～冬頃 日入時
- ・拝瀬・鳴瀬の夕陽:秋～冬頃 日入時
- ・魚貫・黒石の夕陽:秋～冬頃 日入時
- ・遠見山公園の夕陽:秋～冬頃 日入時
- ・小森海岸の夕陽:秋～冬頃 日入時

TEL.0969-23-1111 (天草市観光振興課)



提供：天草市観光振興課

**オレンジ色の海と夕陽、大パノラマの絶景**  
180度の広々とした眺望が魅力。「日本の夕陽百選」にも選出。

## しもだ ゆうひ 下田の夕陽

TEL.0969-42-1111 (天草市天草支所)  
〒天草市天草町下田北 回約15台 [mapline](http://mapline.jp) 474 585 290\*55  
アクセス  
熊本駅から車で約2時間30分・松橋ICから車で約1時間55分・天草空港から車で約40分



提供：天草市観光振興課

**のどかな風景を背景に穏やかな陽を惜しむ**  
羊角湾の周辺や崎津教会を散策しながら、日没のひとときを楽しめる。

## おがみせ なるせ ゆうひ 拝瀬・鳴瀬の夕陽

TEL.0969-76-1111 (天草市河浦支所)  
〒天草市河浦町崎津 回なし [mapline](http://mapline.jp) 474 198 404\*44  
アクセス  
熊本駅から車で約2時間45分・松橋ICから車で約2時間10分・天草空港から車で約50分



提供：天草市観光振興課

**歌人も愛した夕陽色のグラデーション**  
北に妙見浦、南には白鶴浜を臨む高台の公園。園内には夕陽の美しさを歌った与謝野鉄幹・晶子夫妻の歌碑も建てられている。

## じゅうさんぶつこうえん ゆうひ 十三仏公園の夕陽

TEL.0969-42-1111 (天草市天草支所)  
〒天草市天草町高浜北 回約30台 [mapline](http://mapline.jp) 474 464 663\*60  
アクセス  
熊本駅から車で約2時間45分・松橋ICから車で約2時間10分・天草空港から車で約50分



提供：天草市観光振興課

**歩いて楽しむ夕陽。絶景の中で過ごす贅沢**  
魚貫海岸や黒石海岸を歩きつつ、「日本の夕陽百選」の絶景を味わえる。

## おにき ぐろいし ゆうひ 魚貫・黒石の夕陽

TEL.0969-73-2111 (天草市牛深支所産業振興課)  
〒天草市魚貫町 回約10台 [mapline](http://mapline.jp) 299 781 839 \*58  
アクセス  
熊本駅から車で約2時間55分・松橋ICから車で約2時間20分・天草空港から車で約1時間05分



撮影：小松山勝正

**岩場から洩れる光が海にきらめいて消える**  
10月頃及び2月頃には大ヶ瀬の岩場の背後にゆっくりと沈んでいく夕陽が見られる。「日本の夕陽百選」にも選出されている。

## おおがせ ゆうひ 大ヶ瀬の夕陽

TEL.0969-42-1111 (天草市天草支所)  
〒天草市天草町大江 回約50台 [mapline](http://mapline.jp) 474 342 322\*01  
アクセス  
熊本駅から車で約3時間・松橋ICから車で約2時間25分・天草空港から車で約1時間5分



提供：天草市観光振興課

**夕陽と牛深の夜景両方を満喫したい**  
標高217mから眺める夕陽。夕陽が沈んだ後はライトアップされた牛深ハイヤ大橋など牛深の夜景も楽しめる。

## とみみやまこうえん ゆうひ 遠見山公園の夕陽

TEL.0969-73-2111 (天草市牛深支所産業振興課)  
〒天草市牛深町1415 回約30台 [mapline](http://mapline.jp) 299 723 155\*00  
アクセス  
熊本駅から車で約3時間5分・松橋ICから車で約2時間30分・天草空港から車で約1時間10分



提供：天草市観光振興課

**慈愛に満ちたマリア像が見守る**  
9月～10月頃及び2月～3月頃は、マリア像に重なる夕陽を撮影できる。漁師たちが今も航海の安全を願って祈る信仰のシンボルだ。

## まリアがみ ゆうひ マリア像の夕陽

TEL.0969-76-1111 (天草市河浦支所)  
〒天草市河浦町崎津 回約10台 [mapline](http://mapline.jp) 474 198 664\*56  
アクセス  
熊本駅から車で約2時間45分・松橋ICから車で約2時間10分・天草空港から車で約50分



撮影：小松山勝正

**100年以上の時を経て変わらぬ美しさ**  
明治時代に建てられた炭鉱跡と夕陽の組み合わせが魅力。「日本の夕陽百選」にも選出。

## こもりかいがみ ゆうひ 小森海岸の夕陽

TEL.0969-73-2111 (天草市牛深支所産業振興課)  
〒天草市牛深町 回約5台 [mapline](http://mapline.jp) 299 572 762 \*70  
アクセス  
熊本駅から車で約3時間20分・松橋ICから車で約2時間45分・天草空港から車で約1時間20分



しろいわさき  
**白岩崎**


- 撮影ポイント**  
青空の下で撮影すれば、白い岩が一層映える。岩の奥に海と青空を入れることで奥行きを感じる写真が撮れる。
- カメラ設定**  
ISO:100  
絞り:F18  
シャッタースピード:1/125秒
- オススメ時期・時間**  
…… 通年、日中～夕方

**陽光に包まれる白亜の海辺と紺碧の海**

富岡海水浴場から歩くこと5分、足元を小さな白い岩が埋め尽くし、海辺に白い巨岩が鎮座する純白の海岸がある。白い石の正体は天草陶石で、天草西海岸は世界有数の産地とされている。海辺の白、ディープブルーの海のコントラストは鮮烈。海の実しさは天草でも指折りとなされ、日中は太陽が

隅々まで照らし、光があふれる様子が心が洗われるよう。海岸一帯は熱帯系の魚類や海草類、石珊瑚類なども豊富。天草灘に夕陽が沈む時間帯は、あたり一面がオレンジ色に染まり、息を飲むような景色が広がる。夕暮れ時もぜひ撮影のスタンバイを。

TEL.0969-35-3332 (苓北町役場商工観光課)


 天草郡苓北町富岡  
 約60台 (富岡海水浴場駐車場を利用)  
 ☎ 713 063 075・71  
**アクセス**  
 ・熊本駅から車で約2時間40分  
 ・松橋ICから車で約2時間5分  
 ・天草空港から車で約30分

太陽光を照り返す白い岩場は日本じゃないみたい！カラフルなワンピースを着たら海外のような“インスタ映え”写真が撮れそうです。







撮影:天草イルカラボ

## イルカ

### 👉 撮影ポイント

春～夏は出産シーズン。親子並んで泳ぐ姿が見られるかも。イルカがジャンプするのは夕方の方が確率が高いそう。

### ☀️ オススメ時期・時間

…… 通年、日中～夕方

### イルカの群れと紺碧の海に癒されるひととき

約200頭のミナミハンドウイルカが生息していると言われる通詞島の沖合は、愛嬌たっぷりのイルカに会える世界屈指のスポット。温暖な気候のためエサとなる小アジやイカが豊富で、一年中、群れをなして回遊している。人懐こい性格で船の間近で見ることができ、高確率で遭遇できる。

◆道の駅 天草市イルカセンター  
TEL.0969-33-1500  
〒天草市五和町二江4689-20 回約27台  
☎️TEL 254 750 058\*14

アクセス／・熊本駅から車で約2時間25分  
・松橋ICから車で約1時間50分  
・天草空港から車で約15分

◆シークルーズ  
TEL.0969-56-2458  
〒上天草市松島町合津6215-22 回約30台  
☎️TEL 372 666 699\*15

アクセス／・熊本駅から車で約1時間25分  
・松橋ICから車で約50分  
・天草空港から車で約50分



撮影:小松山勝正

## もぐし 茂串

### 👉 撮影ポイント

夏場は海水浴客で賑わうので、風景を撮影するなら夏場を避けたほうがよい。海辺は風が強いので写真がブレていないか確認しよう。

### ☀️ オススメ時期・時間

…… 通年、日中～夕方

### 抜群の透明度を誇る、人気のリゾートビーチ

九州屈指の透明度を誇る人気のビーチでは、素潜りで簡単にたくさんの熱帯魚に会えるほか、初夏にはウミガメの産卵が見られることも。また、NHK大河ドラマ「武蔵 MUSASHI」の巖流島決闘のロケ地になったことでも有名。



TEL.0969-73-2111  
(天草市牛深支所産業振興課)  
☎️TEL 299 720 392\*11

〒天草市牛深町  
回50台(海水浴シーズンは  
有料駐車場500台)

アクセス  
・熊本駅から車で約3時間  
・松橋ICから車で約2時間25分  
・天草空港から車で約1時間10分

## みょうけんうら 妙見浦

### 👉 撮影ポイント

「十三仏公園」からは眼下に妙見浦が見える。春には桜が満開となり、海とのコントラストが美しい。

### ☀️ オススメ時期・時間

…… 通年、桜(3月下旬～4月上旬頃)

### ゾウが海を歩く!? 珍景に出会えるかも

天草西海岸を代表する岩礁で、国指定の名勝・天然記念物。スキューバダイビングのスポットとしても人気があり、全国からダイバーが訪れる。また、十三仏公園側から見るとゾウの形をした奇岩「妙見岩」があり、地元漁師の間では「象岩」と呼ばれているのだとか。神秘的な奇岩と断崖絶壁が織りなす眺望は、何度でも訪れたい。

TEL.0969-22-2243 (天草宝島観光協会)

〒天草市天草町高浜北  
回約30台  
☎️TEL 474 464 663\*60

アクセス  
・熊本駅から車で約2時間45分  
・松橋ICから車で約2時間10分  
・天草空港から車で約50分  
※DATAは撮影場所の十三仏公園

※DATAは撮影場所の十三仏公園



撮影:小松山勝正



撮影:荒木博

## あまくさまつしま 天草松島

### 👉 撮影ポイント

写真は「松島展望台」から撮影。「千巖山(P27)」や「高舞登山(P10)」から撮影するのもよい。

### ☀️ オススメ時期・時間

…… 通年、日中～夕方

### 天草五橋が結ぶ、松の緑が美しい島々

天草松島は、大矢野島と上島の上に連なる島々の総称。宮城県・陸奥の松島、長崎県の九十九島とともに日本三大松島のひとつ。青く澄んだ海と空を眺望できる日中はもちろん、夕陽に映える島影が美しい夕暮れ時もおすすめ。

TEL.0964-56-5602 (天草四郎観光協会)

〒上天草市松島町合津5986-2  
回約20台  
☎️TEL 372 665 259\*38

アクセス  
・熊本駅から車で約1時間30分  
・松橋ICから車で約55分  
・天草空港から車で約45分  
※DATAは撮影場所の松島展望台



撮影:小林健浩

## とみおかほんとう 富岡半島

### 👉 撮影ポイント

写真は矢筈岳頂上から。眼下に富岡半島、奥には野母半島を一望でき、6月～7月頃は半島の後ろに夕陽が沈む。

### ☀️ オススメ時期・時間

…… 通年、日中～夕方

### 波静かな沿岸流がつくり出した、美しき地形

矢筈岳(やはずだけ)山頂からは砂州(さす)や砂嘴(さし)など独特の地形を有する富岡半島を一望できる。山頂までの道は狭く、分岐が多いが、平床自治公民館の方たちが手作りで「矢筈岳観音」の標識に従って進んでいこう。

TEL.0969-22-2243 (天草宝島観光協会)

〒天草市本町本  
回約5台(山頂手前の広場に  
駐車可、山頂まで徒歩5分)  
☎️TEL 474 805 177\*63

アクセス  
・熊本駅から車で約2時間30分  
・松橋ICから車で約1時間55分  
・天草空港から車で約30分  
※DATAは撮影場所の矢筈岳山頂



撮影：永島俊介



撮影：下村俊貴

てんじょうきょう てんもんきょう  
**天城橋・天門橋**

**天城橋・天門橋が九州から天草までひとまたぎ**

1966年、九州と天草諸島を結ぶ“夢の架け橋”として誕生した天門橋(天草五橋一号橋・写真右)。それから約50年の時を経て、2018年に開通したのが天城橋(写真左)だ。全長463m、ソリッド

リブ形式のアーチ橋では国内最大の橋梁で、周辺環境や天門橋とも調和するようデザインされている。また、夜は毎日ライトアップされ、昼とは異なる雰囲気を楽しめる。

**撮影ポイント**

秋～冬には朝日とのコラボレーションが撮影でき、毎日日没以降はライトアップされた天城橋を撮影できる。

**カメラ設定**

ISO:100  
 絞り:F16  
 シャッタースピード:1/2秒

**オススメ時期・時間**

秋～冬の日出時、ライトアップ(毎日)

TEL.0964-26-5512 (上天草市観光おもてなし課)



上天草市大矢野町登立  
 約10分  
 677 100 060\*05  
 アクセス  
 ・熊本駅から車で約1時間5分  
 ・松橋ICから車で約30分  
 ・天草空港から車で約1時間10分

うしぶか おおはし  
**牛深ハイヤ大橋**

**まるで天の川のように。ドライブや散策に最適**

関西国際空港のターミナルビルを手掛けたイタリアの建築家レンゾ・ピアノ氏の設計によって1997年8月に完成。全長883mと県内最長を誇る巨大な建築物でありながら、繊細かつ優美なデザインが特徴だ。青い海

など自然景観とも調和する昼の眺めも素晴らしいが、ライトアップされた橋が夕闇に浮かび上がる夜の景色も美しい。毎年8月16日に開催される納涼夏祭りでは花火とのコラボレーションも楽しめる。

ぐるっと一回転してからまっすぐ伸びる変幻自在の橋!デッキで横から、船で下から、さらには歩道を歩いて、いろんな角度から楽しみたい!



**撮影ポイント**

ライトアップは毎日行われており、薄暮の時間帯から撮影すると雲の表情なども入れることができる。

**カメラ設定**

ISO:200  
 絞り:F13  
 シャッタースピード:8秒

**オススメ時期・時間**

……通年、夕方～夜  
 花火とのコラボレーション(毎年8月16日)  
 イルミネーション(毎年12月～1月)

TEL.0969-73-2111 (天草市牛深支所産業振興課)



天草市牛深町  
 なし  
 299 663 436\*47  
 アクセス  
 ・熊本駅から車で約2時間55分  
 ・松橋ICから車で約2時間20分  
 ・天草空港から車で約1時間5分



撮影:荒木博

ぎおんばし  
**祇園橋**

**撮影ポイント**

橋の先にある祇園神社も入れて撮影するとよい。満潮時であれば、水面に映る橋脚も撮影できる。

**オススメ時期・時間** …… 通年、日中〜夕方

**激戦の記憶を遺す国内最大級の石造桁橋**

1832年、切支丹殉教戦二百年祭を機に着工し、完成。5列9行の角柱45脚で支えており、江戸時代以前の石造桁橋としては国内最大級、さらに全国的にも希少な“多脚式”で国の重要文化財に指定されている。石材には下浦石と呼ばれる天草産の切石を用いている。

TEL.0969-23-1111  
(天草市文化課)  
〒天草市船之尾町(町山口川) ☎なし  
☎254 427 326\*83  
アクセス/  
・熊本駅から車で約2時間  
・松橋ICから車で約1時間25分  
・天草空港から車で約10分



撮影:約出満彦

ひがしおおいばし  
**東大維橋**

**撮影ポイント**

橋の手前から奥まで入れて撮影すると、奥行きやダイナミックさを演出できる。

**オススメ時期・時間** …… 通年、日中〜夕方

**ダイナミックな橋と海に浮かぶ島々の共演**

野牛島と維和島に架かる全長380mの橋で、鋼吊橋のダイナミックなシルエットと、周辺に浮かぶ島々のコラボレーションは、天草を代表する景色という声もあがるほど。もちろん橋の上からの眺望もよく、サイクリングスポットとしても注目を浴びている。

TEL.0964-26-5512  
(上天草市観光おもてなし課)  
〒上天草市大矢野野中(野牛島)〜大矢野町維和(維和島) ☎なし  
☎372 850 275\*17  
アクセス/  
・熊本駅から車で約1時間25分  
・松橋ICから車で約50分  
・天草空港から車で約1時間



撮影:小林健浩

くすうらめがねばし  
**楠浦眼鏡橋**

**撮影ポイント**

楠浦諏訪神社秋季例大祭の2日目に行われるお上りでは、神輿を先頭にした神幸行列が眼鏡橋を渡る。

**オススメ時期・時間**  
…… 10月下旬(楠浦秋季例大祭開催時)

**歴史を肌で感じる田園に調和した石造眼鏡橋**

1878年に完成した田園風景の中に佇む石橋。堅牢にして優美なアーチ型と、緑に覆われた美しい橋面が特徴で、県の重要文化財に指定されている。例年10月下旬に開催される「楠浦諏訪神社秋季例大祭」で、神幸行列が橋を渡る様子は壮観だ。

TEL.0969-23-4456  
(楠浦地区振興会)  
〒天草市楠浦町3465 ☎約5台  
☎254 248 799\*37  
アクセス/  
・熊本駅から車で約2時間15分  
・松橋ICから車で約1時間40分  
・天草空港から車で約35分



1



2



3



4

撮影:中野誠志(水中写真全て)

**中野 誠志さん PROFILE**

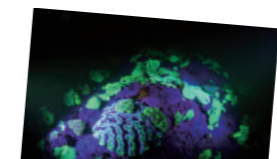
「熊本ダイビングサービスよかよか」代表  
水中写真家・風景写真家

1978年生まれ。日本各地のダイビングエリアで勤務した後、2011年にダイビングショップをオープン。スキューバダイビングと水中写真を通じて、海の魅力を伝えている。HP「よかよかダイビング」で検索。

1.天女の羽衣と呼ばれるキアンコウの卵帯。本来透明だが太陽の光で美しく輝いている。2.牛深の大島や片島に広がるテーブルサンゴの群生。世界に1,000種生息するという中、天草では100種のサンゴを観察出来る。3.アオサに包まれるクジメの幼魚。つぶらな瞳でこちらを見ていた。4.春の海中には、アカモクの森に群れるウミタナゴたちが。子どもたちが安全に育つように、海藻のゆりかごの周りに産卵している。5.約7,000万年前に作られた地層が波の浸食を受けて出来た天草の海食洞。6.ブラックライトで照らし蛍光発光するサンゴ。



5



6

様々な生命が彩る **コラム**  
**青の世界を心に刻む**

地球の表面積の約7割と言われる「海」。そこは、普段は目にすることが出来ない未知の世界。その世界に魅了され、海に囲まれた天草に移住し、ダイビングショップを運営する『熊本ダイビングサービスよかよか』代表の中野さんに、その魅力を語ってもらった。

**無限の可能性を秘めた、天草の海**

海水浴はもちろんのこと、カヤックなどのアクティビティを体験したり、展望所からぼーっと眺めたり…天草の海の楽しみ方は人それぞれ。しかし、海の中をじっくり楽しんだことがある人は、そう多くはないはず。有明海・不知火海・東シナ海の3つの海で形成される天草の海は、地形や生物も異なり、バラエティに富んだ景色に出会える九州を代表するダイビングスポットなのだ。夕陽が綺麗な天草西海岸は、波の浸食で出来た洞窟が4つもあり(写真5)、約7,000万年前のダイナミックな地形が楽しめる。一気に透明感が増す牛深には、サンゴ礁が海底一面に広がり、ナイトダイビングでは、まるで宇宙空間を泳いでいるような不思議な体験が。こんな恵まれた場所は他にないだろう。

**海の中に広がる四季の世界**

海の中にも四季がある。春はアカモクなどの海藻が増え、夏は強い日差しが明るく海中を照らし、夏から秋にかけては、クマノミの幼魚などのカラフルな魚が増え、元気に泳ぐ。冬はダイビングは寒さや荒天のためオフシーズンのイメージだが、天草の海は冬場の北西風の影響を受けない島影のダイビングスポットがいくつもあるため波が立たずに潜りやすく、人気アイドル・ダンゴウオ(写真7)やヒラギの大群などを目当てに来るファンがいるほど。いつまでも眺めていたい美しい海の世界を体験しに、是非天草を訪れてほしい。



7






うしぶか まつ

# 牛深ハイヤ祭り



撮影：小林健浩

-  **撮影ポイント**  
総踊りは昼と夜で異なる雰囲気。また、大漁旗をなびかせた漁船が港内を疾走する船団パレードも見逃さない。
-  **カメラ設定**  
ISO:400  
絞り:F10  
シャッタースピード:1/320秒
-  **オススメ時期・時間**  
……4月第3週の金・土・日曜の「牛深ハイヤ祭り」開催時

## 約3,000人の参加者が熱狂する、牛深の春の風物詩

江戸時代後期に誕生し、「南風(ハエ)の風で出た船は、どこの港まで行き着いたのだろうか」と唄うハイヤ節。女性が船乗りを想うこの唄は港から港へと伝わり、日本各地で息づいている。そんな牛深ハイヤ節を歌い、踊るのが、毎年4月に行われている「牛深ハイヤ祭り」。特に多くの踊り手が練り歩く

「ハイヤ総踊り」は圧巻! 前夜祭を含め3日間開催され、土曜日は幻想的な夜の部、日曜日は明るく華やかな昼の部と異なる魅力を楽しめる。観光客でも飛び入り参加ができるので、「ハイヤ〜エ〜ハイヤ〜」の歌声に合わせて、美しい風景の中に飛び込んでみるのも一興だ。

TEL.0969-73-2111 牛深ハイヤ祭り実行委員会(天草市牛深支所産業振興課内)

〒862-0000 天草市牛深町中心街一帯  
約1,000名  
☎299 663 848\*23

**アクセス**  
・熊本駅から車で約2時間55分  
・松橋ICから車で約2時間20分  
・天草空港から車で約1時間5分



撮影:小林健浩

## しもだおんせんさい 下田温泉祭

### 📷 撮影ポイント

豊富に湧出するお湯に感謝し、お湯をかける女神輿。カメラマンもお湯に用心しながら撮影を。

### 🌞 オススメ時期・時間

……5月～6月頃(下田温泉祭開催時)

TEL.0969-27-3726  
(下田温泉ふれあい館ぶらっと)



## 見物客も一緒に楽しむ お湯かけ女神輿は必見

開湯約700年の歴史ある下田温泉で伝統行事として開催される。勇壮な女神輿が温泉街を練り歩く「お湯かけ女神輿」は参加者と見物人が一体となって盛り上がる。



提供:宮地岳地区振興会

## みやじだけ 宮地岳かしまつり

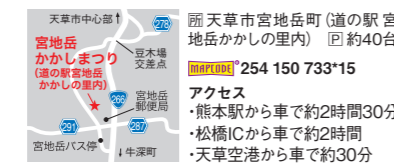
### 📷 撮影ポイント

毎年テーマが異なるので、年毎に異なるかかしの特徴を切り取りたい。

### 🌞 オススメ時期・時間

……3月下旬～5月上旬(かかし開村時)  
※宮地岳かかしまつりは開村初日に開催

TEL.0969-28-0001  
(宮地岳地区コミュニティセンター)



## 懐かしい農村風景が蘇る

会場の「宮地岳かかし村」には、昭和の農村やまつりなどの懐かしい風景を、約500体のかかしで再現。バザーやフォトコンテストも開催される。



撮影:小林健浩

## あまくさ 天草ほんど まつ ハイヤ祭り

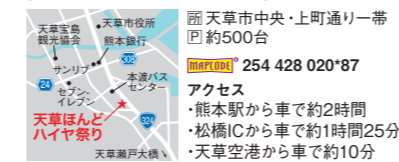
### 📷 撮影ポイント

当日、会場受付で撮影許可を得れば、踊り手と同じ道中で撮影を行うことが可能。

### 🌞 オススメ時期・時間

……8月上旬(道中総踊り開催時)

TEL.0969-23-2001  
(天草ほんどハイヤ祭り実行委員会)



## 唄うは新ハイヤ節! 本渡中が沸く夏祭り

昭和41年、天草五橋開通記念としてハイヤ踊りを披露したのが始まり。賑やかな「道中総踊り」や「子ハイヤ」、約12,000発の花火などが3週に渡って練り広げられる。



提供:一町田地区振興会

## いちしょうだはちまんぐう むしお まつ 一町田八幡宮 虫追い祭り

### 📷 撮影ポイント

虫追い行列は16時から、河浦小～一町田橋を練り歩く。土手での撮影は危険なので要注意。

### 🌞 オススメ時期・時間

……7月第3日曜(一町田八幡宮虫追い祭り開催時)

## かむ 鉦や太鼓の音色とともに 五色の絹布が空を舞う

五穀豊穡を祈願し、田植え後に行われる。旗竿は15m以上の真竹に、五色の絹織り布旗を約30枚付けて行進する、全国的にも珍しい祭り。



TEL.0969-76-0380 (一町田地区振興会)  
 〓 天草市河浦町一町田川沿い(河浦小学校グラウンドほか) 〓 約100台※河浦支所周辺  
**TEL.0969-474 294 408\*42**  
**アクセス** / ・熊本駅から車で約2時間35分  
 ・松橋ICから車で約2時間  
 ・天草空港から車で約45分



飛せれるにゃー

**アクセス**

- ◆江橋戸港まで
  - ・熊本市から車で約1時間20分
  - ・松橋ICから車で約45分
  - ・天草空港から車で約1時間
- ◆定期船出港時間
  - 江橋戸港から湯島港へ
    - 8:15 / 10:00 / 13:15 / 15:00 / 17:30
  - 湯島港から江橋戸港へ
    - 7:30 / 9:00 / 12:00 / 14:00 / 16:00
- ◆料金:大人(中学生以上)600円、小人300円

**船の時間は要チェック!**

# フोटージェニックな 湯島へ



有明海にぽっかりと浮かぶ離島「湯島」。全周4kmの小さな島には、人口290名ほどに対して約200匹のネコが住むと言われ、別名「猫島」とも呼ばれる。絶景や新鮮な海の幸、ネコやあたたかな島民との出会いを気軽に楽しもう!

## 船に乗ってプチトリップ! 心ときめくネコの歓迎

心地よい海風を感じながら、船に揺られること約25分。湯島港に着くと、すぐに「ニャーン」とネコが歓迎してくれた。湯島のネコはとにかく人懐っこい。ゆっくりとした島の風土の中で、島民に大切に見守られながら、暮らしてきたからだろう。気ままなネコたちをカメラに収めながら、島をぐるりと歩いてみた。

おだやかな海を眺めながら海岸線を進むと、写真スポットが次々に現れる。島内に群生するアコウの樹の中でも、港近くにある大きなハートのアコウは必見。樹齢100年を超える大木で、お祈りすると願いを叶えてくれるというウサも! 港から15分ほど歩くと、「ぼんやりカフェ」に到着。外のテラス席に座れば、目の前は海! コーヒーを片手に、海を眺めてただだぼんやりと過ごしたい。

## 美しい景色に癒され新鮮な海の幸に舌鼓

湯島での食事は、事前予約がマスト。訪れた店では、その日とれた新鮮な海産物そのままテーブルへと並ぶ。この日はタイや生ダコの刺身、珍しいタコの卵が入ったお味噌汁などボリューム満点。美食でお腹を満たした後は、住宅が連なる細い路地を散策。ここにもネコの姿があちこちに。足元をすり抜け、案内してくれるかのように先導するネコとともに路地を抜けると、天草の島々を見渡せる絶景が広がっていた。どこを撮ってもフोटージェニックな湯島。「また遊びに来るね」とネコに言い残し、島を後にした。



撮影:小松山勝正

あまくさ  
天草ほんど  
はなびたいかい  
花火大会

👉 撮影ポイント

「大矢崎緑地公園」からは迫力ある花火を、「十万山展望台」からは夜景とともに撮影できる。

📷 カメラ設定

ISO:400  
絞り:F8  
シャッタースピード:5秒

☀️ オススメ時期・時間……

7月下旬頃(天草ほんど花火大会開催時)

県下最大級の花火大会。華麗な花火と夜景の共演

「天草ほんどハイヤ祭り」の1つとして行われ、約12,000発が夜空を輝かせる天草の夏の一大イベント。海上に打ち上げられる花火は、下迫力の1.5尺大玉(花火の輪の直径400m)や、打上げ場所からメイン会場方向に打ち上げる水中花火、

音楽と華麗にシンクロするミュージック花火など豪華絢爛。見る者を飽きさせず、例年多くの見物客が訪れる。会場となる大矢崎緑地公園では、地元の物産が数多く並ぶマルシェやステージイベントも同時開催。

近くで振動を感じながら見上げるもよし、離れて夜景と一緒に見下ろすもよし。カメラ越しだけでなく、瞳で楽しむのも忘れずにね!



TEL.0969-23-2001

天草ほんどハイヤ祭り実行委員会(本渡商工会議所内)

天草市亀場町亀川  
回約50台 ☎️254 367 677\*35

アクセス  
・熊本駅から車で約2時間15分  
・松橋ICから車で約1時間40分  
・天草空港から車で約25分  
※DATAは撮影場所の十万山展望台



撮影:小松山勝正

れいほく  
苓北  
じゃっと祭  
さい

👉 撮影ポイント

写真は志岐城跡公園から望遠で撮影しているが、会場周辺からも富岡城と花火のコラボレーションは撮影可能だ。

☀️ オススメ時期・時間

…… 7月下旬(苓北じゃっと祭開催時)  
※初日は花火、2日目はペーロン大会

富岡城と花火のコラボレーション

2日間かけて開催され、初日は約3,000発の花火が夜空を彩る。富岡湾の水面にも花火が写り込み美しい。2日目のペーロン大会も白熱したレースが繰り広げられ、躍動感ある写真を撮影できる。

TEL.0969-35-3332

(苓北町商工観光課)

富岡半島 富岡稲荷神社  
苓北じゃっと祭  
☎️713 007 036 \*64

アクセス  
・熊本駅から車で約2時間40分  
・松橋ICから車で約2時間5分  
・天草空港から車で約30分



撮影:約出満彦

あまくさごきょうさい  
天草五橋祭

👉 撮影ポイント

上空と海上の花火を両方写真に収めるには、焦ってシャッターを切らないことが大切。長秒で露光して撮影しよう。

☀️ オススメ時期・時間

…… 9月下旬(天草五橋祭開催時)

上空と海上の花火が鮮やかに水面を彩る

天草五橋の開通を記念して、毎年9月に2日間開催される。初日の最後をかざる「天草海洋花火大会」では、松島町合津港の海上で約3,000発の花火が打ち上がる。夜空を染める大輪の花火と水面で揺らめく光に酔いしれよう。

TEL.0964-26-5512

(上天草市観光おもてなし課)

宇城市  
☎️372 636 734\*73

アクセス  
・熊本駅から車で約1時間30分  
・松橋ICから車で約55分  
・天草空港から車で約45分



撮影:下村優貴

なみ  
さざ波  
フェスタ

👉 撮影ポイント

花火の打ち上げ時間は短いので、打ち上げる高さを確認して、早めに構図を決めよう。

☀️ オススメ時期・時間

…… 海の日(さざ波フェスタ開催時)  
※2枚の写真を比較明合成

サンドアートと花火のコラボレーション

四郎ヶ浜ビーチ&道の駅有明リップランドで恒例となった人気イベント。ダイナミックな砂像が披露される「サンドアートフェスティバル」やクライマックスの約1,500発の海上花火に注目だ。

TEL.0969-53-1111

さざ波フェスタ実行委員会(天草市有明支所内)

☎️254 622 487\*73

アクセス  
・熊本駅から車で約1時間40分  
・松橋ICから車で約1時間5分  
・天草空港から車で約35分



撮影：下村優貴

さくら せんがんざん  
**桜(千巖山)**

**👉撮影ポイント**  
写真に車の光跡を入れるなら三脚は必須。奥に八代の街明かりを入れることで遠近感をだしている。

**🌞オススメ時期・時間**  
……3月下旬～4月上旬頃

**200本余りの桜が山肌を染め上げる**

国の名勝・千巖山は、奇岩が織りなす風景から名付けられた。標高162mの頂上にある展望台からは東に八代海、西に有明海が広がり、天草五橋を一望できる。桜に彩られたピンクの山肌と青い海のコントラストが美しく、夜は一変して艶やかな雰囲気へ。

TEL.0964-56-5602 (天草四郎観光協会)  
 随 上天草市松島町合津  
 回 約50台(展望台まで徒歩10分)  
**MapInfo** 372 605 799 72  
**アクセス**  
 ・熊本駅から車で約1時間45分  
 ・松橋ICから車で約1時間10分  
 ・天草空港から車で約1時間10分



撮影：小林健浩



提供：天草宝島観光協会

とみやま こうえん  
**すいせん(遠見山すいせん公園)**

**👉撮影ポイント**  
次々と異なる品種のすいせんが見頃を迎えるため、時期により表情の異なる景色を撮影できる。

**🌞オススメ時期・時間**  
……1月～3月頃

TEL.0969-73-2111 (天草市牛深支所産業振興課)

随 天草市牛深町1415  
 回 約10台  
**MapInfo** 299 723 124\*47  
**アクセス**  
 ・熊本駅から車で約3時間05分  
 ・松橋ICから車で約2時間30分  
 ・天草空港から車で約1時間15分



**東シナ海を望む花に包まれた高台の公園**

標高217mの遠見山山頂に位置し、冬から春にかけて約50万本のすいせんが咲き誇る。日本すいせんをはじめ、次々と異なる種が競い合って咲き乱れ、甘い香りと青い海の眺望を満喫できる。



提供：天草花しょうぶ祭り実行委員会

はなしょうぶ  
**花菖蒲**  
にしのかぼこうえん  
(西の久保公園)

**👉撮影ポイント**  
祭り期間に花菖蒲園木道で行われるハイヤ踊りは必見。菖蒲の花と相まって華やかだ。

**🌞オススメ時期・時間**  
……6月上旬頃(天草花しょうぶ祭り開催時)

TEL.0969-23-1111  
 天草花しょうぶ祭り実行委員会事務局(天草市都市計画課内)  
 随 天草市本渡町本戸馬場(西の久保公園)  
 回 約100台

**花菖蒲**  
(西の久保公園)  
**MapInfo** 254 456 541\*52  
**アクセス**  
 ・熊本市から車で約2時間10分  
 ・松橋ICから車で約1時間35分  
 ・天草空港から車で約10分



**紫や白、ピンクの色彩が棚田を埋め尽くす**

全国的にも珍しい里山の棚田を利用した花菖蒲園を散策しながら優雅に咲き誇る花を鑑賞できる。約25万本の花菖蒲が見頃を迎える頃には「花しょうぶ祭り」が開催され楽しい催しも目白押し。



撮影：小林健浩

**柔らかな香りと可憐な姿。群青を彩る花弁にうっとり**

江戸時代、密貿易の番所が置かれ、山頂には今も烽火台跡が残る遠見岳。駐車場から山道を10分ほど登った場所に「シャリンバイの丘」があり、5月～6月頃にはバラ科の美しい花が満開となる。海の青と花弁の薄桃色のコントラストがまるで絵画のようだ。

おか  
**シャリンバイ**  
(シャリンバイの丘)

**👉撮影ポイント**  
現地付近の道路はさほど広くない。シャリンバイの丘までは山道を歩かなければならないので足元に注意を。

**🌞オススメ時期・時間** ……5月～6月頃

TEL.0969-74-7060  
 (天草宝島観光協会 牛深支部)  
 随 天草市魚貴町  
 回 約3台(シャリンバイの丘まで徒歩10分)  
**MapInfo** 1 079 582 099\*60  
**アクセス** / ・熊本駅から車で約3時間20分  
 ・松橋ICから車で約2時間45分  
 ・天草空港から車で約1時間30分



提供：天草四郎観光協会

**多種多様な桜と天草の自然が織りなす絶景**

桜や水仙など四季折々の草木と花が咲く維和桜・花公園。春には、ソメイヨシノや御衣黄桜(ギョイコウザクラ)、寒緋桜(カンヒザクラ)など多品種の桜を楽しむことができる維和島屈指の桜の名所だ。

いわさくら はなこうえん  
**維和桜・花公園**

**👉撮影ポイント**  
園内には八代海や天草諸島を一望できる展望台があり、そこからの眺めは絶景。

**🌞オススメ時期・時間** ……3月～4月

TEL.0964-56-5602 (天草四郎観光協会)  
 随 上天草市大矢野町維和1005付近  
 回 約30台  
**MapInfo** 372 822 543\*84  
**アクセス** / ・熊本駅から車で約1時間30分  
 ・松橋ICから車で約1時間10分  
 ・天草空港から車で約1時間15分



撮影：小林健浩

は  
**干しダコ**  
あまくさ かいどう  
(天草ありあけタコ街道)

**👉撮影ポイント**  
松島有明道路に乗らず、海沿いの国道324号線を走れば多くの干しダコを見ることが出来る。天草市五和町も隠れた撮影スポットだ。

**🌞オススメ時期・時間** ……7月～9月頃  
 ※写真は五和町で撮影

**ユニークな姿が笑顔誘う夏の風物詩**

有明町名物のタコにちなんで、この地域の国道324号線沿いは「天草ありあけタコ街道」と命名され、地元住民や観光客に親しまれている。タコが多くとれる夏には、8本足を広げたユーモラスな姿の干しダコが海岸沿いにずらりと並ぶ。

TEL.0969-22-2243  
 (天草宝島観光協会)  
**MapInfo** 254 622 615\*02  
 随 天草市有明町(国道324号線沿い)  
 回 なし  
 ※DATAは天草ありあけタコ街道



**アクセス**  
 ・熊本駅から車で約1時間40分  
 ・松橋ICから車で約1時間5分  
 ・天草空港から車で約35分



撮影：鶴田理恵

にしびらつばきこうえん  
**西平椿公園の  
 アコウの木**

**撮影ポイント**

西平椿公園の駐車場から階段を降りた途中にある。人を入れて撮影すると木の巨大さがよりわかる。

**カメラ設定**

ISO:320 絞り:F5  
 シャッタースピード:1/160秒

**オススメ時期・時間**

通年、日中

TEL.0969-42-1111 (天草市天草支所まちづくり推進課)

〒天草市天草町大江  
 約50台 (アコウの木まで徒歩3分)  
 ☎474 342 322\*01

**アクセス**  
 ・熊本駅から車で約3時間  
 ・松橋ICから車で約2時間25分  
 ・天草空港から車で約1時間5分

**パワーをもらえそう! 「天草のラピュタ」として話題の木**

見頃の時期には約2万本の椿が咲き誇る公園。しかし、近年、椿以上に注目を集めているのが、高さ約20メートルにもなる巨大なアコウの木だ。地元で「蔵岩」と呼ばれている巨岩を、抱き込む

ように根を張る様子がアニメ映画「天空の城ラピュタ」の世界観を彷彿とさせると、天草のラピュタとして話題に。圧巻のスケールと、自然の力強さを肌で感じてみて。



撮影：下村優真

りゅうがたけ いわ  
**龍ヶ岳のハート岩**



提供：上天草市観光おもてなし課

**龍ヶ岳山頂から見る“ハート”で恋をかなえよう**

龍ヶ岳山頂展望所にあるハート岩は、縁結びのパワースポットとして注目を集めている。背景に澄んだ海と空のパノラマが広がり、心身ともにリフレッシュできる。

**撮影ポイント**

ハート岩と海でロマンチックな一枚に。断崖絶壁にあるため、撮影時は足元にご注意を。

**オススメ時期・時間**

……通年、日中

TEL.0969-63-0466

(龍ヶ岳山頂自然公園内ミュージア天文台)

〒上天草市龍ヶ岳町大道

約20台

☎372 210 769\*26

**アクセス**

・熊本駅から車で約2時間25分

・松橋ICから車で約1時間50分

・天草空港から車で約1時間20分



提供：苓北町商工観光課

いわ  
**おっぱい岩**

**撮影ポイント**

満潮時は水没して見えないため、干満を要確認。苓北町HPで潮見表をチェックしよう。

**オススメ時期・時間**

……通年、干潮時

**悩める女性を救うかも!? リアルな姿に驚き**

直径約1.5mもある、女性の乳房そっくりの岩。触れると「胸が大きくなる」「母乳がたくさん出る」などのご利益が噂されている。

TEL.0969-35-3332 (苓北町商工観光課)

〒天草郡苓北町坂瀬川  
 (西川内漁港横)  
 ☎713 133 411\*75

**アクセス**  
 ・熊本駅から車で約2時間30分  
 ・松橋ICから車で約1時間55分  
 ・天草空港から車で約20分



撮影：釣出満彦

いわじま じんめんいわ  
**維和島の人面岩**

**撮影ポイント**

維和島の最南端。後方は山で夕方は影になるため、早い時間帯に撮影しよう。

**オススメ時期・時間**

……通年、日中

TEL.0964-56-5602 (天草四郎観光協会)

〒上天草市大矢野町維和下山  
 なし

☎372 731 361\*31

**アクセス**  
 ・熊本駅から車で約1時間35分  
 ・松橋ICから車で約1時間  
 ・天草空港から車で約1時間10分





撮影：小松山勝正

## 吸い込まれそうに澄んだ夜空ときらめく満天の星

今宵、星空のショーへ！満天の星に包まれて、ロマンチックな夜を過ごしてみたいなら龍ヶ岳へ行こう。標高470m、その見た目から「天草富士」とも呼ばれているそう。龍ヶ岳町は環境省から「星空日本一」に選ばれたこと

もあり、澄んだ空気が自慢。山頂のすぐ脇には「ミュージア天文台」があり、口径50cmの望遠鏡で惑星や星雲、星団も観測できる。早朝は朝日が、日中は雲仙や不知火海を見下ろせて、その眺望もまた素晴らしい。

夜景が結ぶ天草の島々と、夜空に瞬く星の数々。美しい星空を見るには月の光が邪魔をしない新月に近い日を狙いましょう！



## りゅうがたけ 龍ヶ岳

### 👉 撮影ポイント

カメラを三脚に固定、ピントは遠くの明かりや明るい星に合わせて。天の川を撮影するなら、シャッタースピードは20秒程度が目安。絞りは開放にし、ISO感度は高めに設定しよう。

### 📷 カメラ設定

ISO:6400 絞り:F2  
シャッタースピード:20秒  
※パノラマ撮影

### 🌞 オススメ時期・時間

……通年、月明かりの少ない日であれば天の川の撮影も可能

### 📱 空見表



TEL.0969-63-0466

(龍ヶ岳山頂自然公園内ミュージア天文台)

〒上天草市龍ヶ岳町大道  
約20台  
📞0969-372 210 800\*85  
アクセス  
・熊本駅から車で約2時間25分  
・松橋ICから車で約1時間50分  
・天草空港から車で約1時間20分



撮影：別所隆弘

## とみおかいなりじんじや 富岡稲荷神社

### 👉 撮影ポイント

手前の鳥居をフレームに見立て、望遠レンズで鳥居を寄せて撮影。様々な角度で撮影できるので、色々な構図を試してみよう。

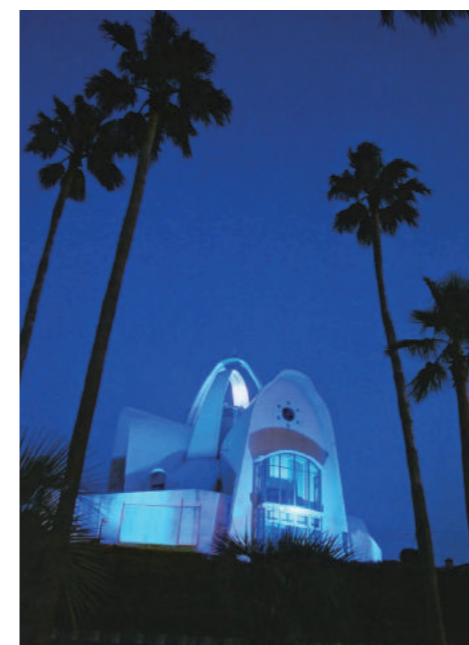
### 🌞 オススメ時期・時間

……通年、日中

## 連なる赤い鳥居に 柔らかな木漏れ日が差し込む

参道にはかつて地域の人たちが競い合うように奉納したという鳥居が幾重にも連なる。木漏れ日が鳥居の間から差し込み、まるで異空間への入り口のように。

TEL.0969-35-3332 (苓北町役場商工観光課)  
〒天草郡苓北町富岡  
約50台(富岡城駐車場利用)  
📞0969-713 064 847\*60  
アクセス  
・熊本駅から車で約2時間40分  
・松橋ICから車で約2時間5分  
・天草空港から車で約30分



撮影：小林健浩

## あまくさしろう 天草四郎 ミュージアム

### 👉 撮影ポイント

ライトアップは日没～22時だが、薄暮の時間帯が最も美しい。園内をポピーが彩る春の撮影もよい。

### 🌞 オススメ時期・時間

……通年、夕方

## 薄暮に映えるライトアップされた外観

島原・天草一揆等を紹介するテーマ館で、外観はペールを被る聖母マリアがイメージされている。日没後はライトアップされ荘厳な雰囲気に(館内見学は17時まで)。

TEL.0964-56-5311

(天草四郎ミュージアム)

〒上天草市大矢野町中977-1 約60台(夜間の駐車は不可)  
📞0964-372 845 654\*67

アクセス  
・熊本駅から車で約1時間15分  
・松橋ICから車で約40分  
・天草空港から車で約1時間



撮影：荒木博

## とみおかじょう 富岡城

### 👉 撮影ポイント

富岡港から撮影。波が穏やかな日は、海面に映り込む富岡城も撮影可能だ。

### 🌞 オススメ時期・時間

……通年、日中～夕方

## 往事の威風を残す、天然の要塞

島原・天草一揆で一揆勢と幕府軍が攻防を繰り返した地。櫓や白壁等も復元され、当時の面影が蘇りつつある。高台からの景色も爽快。

TEL.0969-35-3332 (苓北町役場商工観光課)  
〒天草郡苓北町富岡 約50台  
📞0969-713 064 551\*00  
アクセス  
・熊本駅から車で約2時間40分  
・松橋ICから車で約2時間5分  
・天草空港から車で約30分  
※DATAは撮影場所の富岡港



撮影：稲葉達也

## あまくさ 天草 フィッシャリーナ

### 👉 撮影ポイント

南仏の雰囲気を醸し出す外観と海のコントラストが美しい日中～夕方がオススメ。

### 🌞 オススメ時期・時間

……通年、日中～夕方

## 異国情緒溢れるヨットハーバー

クルーザーやヨットが停泊する海の玄関口。南仏の海辺のような景色が広がり、クラブハウスのテラスから眺める夕陽の美しさにも定評がある。

TEL.0969-56-3043 (フィッシャリーナ天草)  
〒上天草市松島町合津7500 約160台  
📞0969-372 723 211 \*03  
アクセス  
・熊本駅から車で約1時間25分  
・松橋ICから車で約50分  
・天草空港から車で約1時間





天草松島の多島海景観  
(高舞登山駐車場から撮影)  
〒上天草市松島町阿村  
0995-372-668 219\*85

コラム

# ドローンで見る天草

写真家 別所隆弘

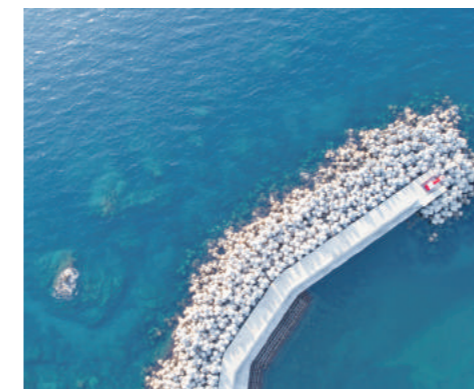
「打ち上げ花火、下から見るか? 横から見るか?」という、90年代の終わりに岩井俊二監督がメガホンを取った傑作映画がある。いわゆる「パラレルもの」で、打ち上げ花火を下で見るか、横で見るかでストーリーが分岐する映画で、繊細な画作りが素晴らしい映画だった。時に視点を変えるだけで、見知った風景が激変することがある。特に天草は、ドローンで「上から見るか?」と何度も私に葛藤を強いるような、素晴らしい上空からの風景を見せてくれた。

天草にかかる4つの橋を一望に収めるこのショットは、人間が大地に足を付けた状態では見ることが出来ない。はるか遠くには雲仙普賢岳も見ることのできるこのポイントからダイナミックな風景を目にした時、天草の観光都市としての魅力を思い知った。というのも、ドローンで撮影しつつまさに目の前に展開されている「横から見た」夕焼けも、息を飲むほどに美しい光景だったから

だ。まさに「上から見るか、横から見るか」、ここに来た人間はその煩悶を、歓喜とともに存分に味わうことができる。でもご心配には及ばない。結局のところ、どちらから見ても、天草の美しい海岸線は、夕焼けとともにあなたを魅了するだろう。  
(※1)夕焼けでつとに有名な天草の地だが、勿論それだけではない。大地を離れて、上から見てみると、なんとも独特の形があちこちに溢れている。

## 上から見るとそこには地上の楽園が広がっている

この灯台も、上から見た時に「なんてファインアートなんだ!」と驚くことになった。まるで図ったように「赤」と「青」と「白」が綺麗なコントラストを形成する。そしてまるで、写真で撮るためにそこにあるような小さな岩が左下の方に!そこにあってくれて良かった、構図が活きる!  
(※2)ウキウキしながらドローン撮影を終えると、水平線の向こうに太陽が落ちる時間帯がやって



※1 下田



※2 下田

〒上天草市天草町下田北1213  
0995-474-615 358\*01



※3 天草三号橋

〒上天草市天草パールライン  
0995-372-695 837\*80



※4 白岩崎

〒天草郡苓北町富岡  
0995-713-063 075\*71

きた。先程抜けるような青空の下で綺麗なコントラストを見せていた灯台は、今度は逆光の夕暮れの見せる、影の濃さが美しい。上から見ても美しいカーブだった防波堤を広角レンズで大胆に切り取ると、灯台の孤独な美しさが引き立つ。  
(※3)美しく大きな橋を下から撮影した時、これは難しいと思った場所だ。ここはこの記事のメイン写真(天草松島の多島海景観)の中に写っている、

天草五橋の一つ。でも、あまりにも長い被写体のために、容易にはその全貌を撮らせてくれない。まいったなと思った時、ふと、上から撮ってみようと思いついた。徐々に上がるドローンから見える巨大な「影」に興奮した。人間の身長では見ることの出来ない、橋の持つ隠された形の全てが、美しいコバルトブルーの海にくっきりと写り込んでいる。  
(※4)海からの恵みは、単に美しさと豊富な魚

介類だけを生み出すわけではない。独特の海洋成分が、土まじりあって、あの白く美しい「天草陶石」が出来上がる。日本の磁器は、この石で支えられている。地上から見ると、大きな岩に遮られて見えなかった全景が、上から見ると均されて、海岸線いっぱい白いストライプを作っていることがわかる。まるでそれは、海の青と大地の緑を切り分ける境界線のようなのだ。

こうして、天草を「上から」見ると、その魅力は一層際立つ。ただ美しいのではなく、種々の色と形とがハーモニーを織りなす、まさに地上の楽園のような場所であることが分かるのだ。そして幸運なことにもその「楽園」は誰にでも開かれている。是非カメラを持って、多くの人に訪れてほしい。上から見ても、横から見ても、あるいは下から、おそらくは水中から見てさえも、美しいことは確約されている。